

令和8年度広島和牛ブランド構築事業  
公募型プロポーザル選定委員会議事録（議事要旨）

項 目		内 容
1	日 時	令和8年5月19日（火） 14時30分から16時15分まで
2	場 所	広島県庁南館 201 会議室
3	出席委員	農林水産局畜産課長 総務局施策形成支援チーム担当課長 商工労働局観光課参事 農林水産局ブランド戦略担当部長 農林水産局農林水産総務課主査 農林水産局販売・連携推進課長
4	議 題	企画提案内容の審査及び最優秀提案者の決定について
5	担当部署	農林水産局 畜産課
6	開催方法	参集（オンライン併用）
7	議事内容	<p>1 審査方法</p> <p>3社の提案者が、提案書を発表し、選定委員が評価基準に基づき審査した。合計点数が6割を超え、かつ合計点数が最も高い事業者を最優秀提案者として選定した。</p> <p>2 審査結果</p> <p>最優秀提案者は、合同会社MHDFとなった。</p> <p>3 選定委員の主な評価</p> <p><b>【合同会社MHDF】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県の基本方針や取組内容への理解が深く、課題が適切に把握されている。</li> <li>・ 食べる場づくりや流通支援において、具体的かつ実現可能な提案内容であり評価できる。一方で、取組項目によっては実施効果が限定的であり、さらなる工夫が必要である。</li> <li>・ 業務の確実な実施にあたって、体制のさらなる充実が必要である。</li> </ul> <p><b>【合同会社デロイトトーマツ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 提案内容はまとまっていたが、県内の課題が十分に把握されておらず、特に成果目標達成に必要な店舗拡大や流通支援において、実現可能性が低い。</li> <li>・ 経験のあるスタッフが複数人確保されている。</li> </ul> <p><b>【株式会社中国新聞アド】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ プロモーション中心の提案であり、本事業の課題解決に向けた具体的な取組が少なかった。</li> <li>・ 県の基本方針や取組内容が十分に理解されておらず、広島和牛全体の今後のブランド価値向上に向けた戦略の提案がなかった。</li> </ul>